

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	肺血流シンチグラフィにおける定量指標を利用した右左シャント率測定に関する研究
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2020 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までに新潟大学医歯学総合病院で肺血流シンチグラフィ検査を行った症例。
③概要	核医学検査では放射線を出す薬（放射性医薬品）を体内に投与して検査を行います。肺血流シンチグラフィでは、肺疾患の精査を目的に ^{99m}Tc-MAA という放射性医薬品を静脈注射することで検査を行います。^{99m}Tc-MAA を用いた右左シャント率の測定は、通常の検査内容に加え全身の画像を撮像し、2 次的に算出するのが一般的です。そのため、検査時間が延長し、患者様の負担が増えることが懸念されます。 本研究の目的は、検査時に撮像した核医学検査の画像（SPECT 画像）および CT 画像から定量解析を行うことで 3 次的に右左シャント率を求める手法の有用性を明らかにすることです。本手法の有用性を明らかにすることで、全身の画像が不要になるため検査時間の短縮につながることを予測されます。また、診断上の有益性の向上につながることを予測されます。
④申請番号	2022-0146
⑤研究の目的・意義	定量指標を利用した右左シャント率測定について評価することで、検査時間の短縮および診断上の有益性の向上につながると予測されます。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から 2026 年 3 月 31 日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	医用画像管理システムに保存されている画像データおよび電子カルテに記載された年齢、性別、検査目的などの情報を閲覧します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報は公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	検査時に取得した画像データを収集します。その際、年齢、性別、検査目的などの臨床情報も収集します。
⑨利用する者の範囲	新潟大学医学部保健学科 野島 佑太
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学医学部保健学科 助教 野島 佑太
⑪お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。 所属：新潟大学医学部保健学科 氏名：野島 佑太

	Tel : 025-227-2385 E-mail : ynojima@clg.niigata-u.ac.jp
--	--